



ぽっぽ屋



輸送サービス労組 東京支部

2023.5.15
No. 087

「五能線現地調査行動」 行いました

東京支部は、5月11日～13日にかけて「五能線（東能代～深浦）現地調査行動」を行いました。能代駅・東能代駅の利用者や、周辺地域の住民、商店や飲食店、観光協会の方々にパンフレットを配布しながら、多くの声を聞くことができました。

能代では、白神ノルディックウォーク倶楽部のウォーキングに参加をしました。ウォーキングをしながら、能代地域の歴史と五能線への想いを聞き、代表の「私にとって五能線はロマン」という言葉はとても印象的でした。

深浦町役場の方からは、高校生や大きな病院に通う住民に必要な路線であること。利用しやすい列車ダイヤを要望したい等の率直な意見を伺い、自治体との意見交換も行ってきました。

現地調査行動を行い、能代～深浦地域の皆さんと五能線について率直な意見交換ができたことは、将来の鉄道と地域を考える第一歩となりました。



東能代・深浦間で150枚のチラシを配布

白神ノルディックウォーク倶楽部の皆さんと交流



深浦町の役場の方と意見交換を実施

※プライバシー保護のため写真は一部修正を行っています。

～地域のみなさんの声～

- ・五能線が無いと生きていけない！私にできることがあれば言ってください。何でも協力します！
- ・2番列車だと学校に間に合わず、始発列車に乗って通学している。朝早く着いてしまうので待合室で自習や待機している。